

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【公表番号】特表2018-520989(P2018-520989A)

【公表日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2018-029

【出願番号】特願2017-557164(P2017-557164)

【国際特許分類】

A 01 N 59/20 (2006.01)

A 01 N 55/02 (2006.01)

A 01 P 3/00 (2006.01)

A 01 N 43/36 (2006.01)

【F I】

A 01 N 59/20 Z

A 01 N 55/02 1 5 0

A 01 P 3/00

A 01 N 43/36 A

【誤訳訂正書】

【提出日】令和2年8月12日(2020.8.12)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

担体；及び

複数の銅含有粒子、並びに、ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方を含むコ-バイオサイド

を含む材料であって、

1ガロンの担体ごとの(1)前記銅含有粒子(g)と(2)ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方(g)の割合が、0.005~12の範囲内であり、

前記ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方が、150mg/ガロン担体(約39.6mg/L)~40g/ガロン担体(約10.6g/L)の範囲内で存在する、材料。

【請求項2】

前記銅含有粒子が、銅含有ガラス及び亜酸化銅のいずれか一方又は両方を含むことを特徴とする、請求項1に記載の材料。

【請求項3】

前記銅含有ガラスは、複数のCu¹⁺イオンを含みかつB₂O₃、P₂O₅、及びR₂Oの少なくとも1つを含む、赤銅鉱相、及び、40モル%超のSiO₂を含むガラス相、を含むことを特徴とする、請求項2に記載の材料。

【請求項4】

前記材料が、清浄薬試験条件として銅合金の効果のためのEPA試験法の下で、黄色ブドウ球菌の濃度における3超の対数減少を示すことを特徴とする、請求項1~3のいずれか一項に記載の材料。

【請求項5】

請求項1~4のいずれか1項記載の材料を含む塗料であって、

前記塗料が層として表面に塗布された後、前記層が、CIE L * a * b 系において、94 ~ 100 の範囲内の L * 値、及び 5 未満のデルタ E 値を示し、デルタ E = (L * 2 + a * 2 + b * 2) である、

塗料。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0007

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0007】

第 1 の態様は、担体、複数の銅イオン又は銅含有粒子を含むコ - バイオサイド、並びに ZnPT 及びトラロピリルのいずれか一方又は両方を含む材料に関する。担体は、ポリマー、モノマー、結合剤又は溶媒を含んでもよい。いくつかの実施の形態において、担体は塗料である。いくつかの例において、担体のガロンごとの銅含有粒子 (g) と担体のガロンごとの ZnPT (g) 及びトラロピリル (g) のいずれか一方との割合は、約 0.005 ~ 約 1.2 の範囲内である。いくつかの実施の形態において、ZnPT は、約 150 mg / ガロン担体 (約 39.6 × 10 mg / L) ~ 約 40 g / ガロン担体 (約 10.6 g / L) の範囲内で存在する。材料は、過度の ZnPT を含んでもよく、したがって Zn を含んでもよい。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0025

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0025】

1 つ以上の実施の形態において、ZnPT は、約 150 mg / ガロン担体 (約 39.6 mg / L) ~ 約 40 g / ガロン担体 (約 10.6 g / L) の範囲内で存在する。1 つ以上の実施の形態において、材料中の ZnPT の量は、約 150 mg / ガロン ~ 38 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 36 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 35 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 34 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 30 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 28 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 26 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 24 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 22 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 20 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 15 g / ガロン、約 150 mg / ガロン ~ 10 g / ガロン、約 500 mg / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 1 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 2 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 4 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 5 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 6 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 8 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、約 10 g / ガロン ~ 40 g / ガロン、又は約 1 g / ガロン ~ 10 g / ガロンの範囲内である。いくつかの実施の形態において、材料は、Zn 及び ZnPT の両方が材料中に存在するような超過量で ZnPT を含む。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0026

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0026】

1 つ以上の実施の形態において、トラロピリルは、約 150 mg / ガロン担体 (約 39.6 mg / L) ~ 約 40 g / ガロン担体 (約 10.6 g / L) の範囲内で存在する。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0027

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0027】

ZnPT及びトラロピリルの両方が使用される場合、ZnPT及びトラロピリルの両方の量が、約 mg / ガロン ~ 約 g / ガロン 担体 の範囲内で存在する。

【誤訳訂正6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0103

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0103】

実施形態2

前記ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方が、約150mg / ガロン担体(39.6mg / L) ~ 約40g / ガロン担体(約10.6g / L)の範囲内で存在する、実施形態1に記載の材料。

【誤訳訂正7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0117

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0117】

実施形態16

前記ZnPT及びトラロピリルのいずれか一方又は両方が、約150mg / ガロン担体(39.6mg / L) ~ 約40g / ガロン担体(約10.6g / L)の範囲内で存在する、実施形態15に記載の塗料。